

# 公民館訪問NEWS



左のQRコードから、  
閲覧・ダウンロードが  
できます。

## 下郷町公民館 ～ オカリナ教室 ～

7月25日(木)、下郷ふれあいセンターを会場に行われた公民館講座「オカリナ教室」を訪問しました。この講座は6回に渡って実施され、この日が最終日でした。講師を務めた春日さんはライリッシュ・オカリナ連盟の会津若松支部に所属されている認定講師です。会津若松市内でオカリナだけでなく、豎琴や大正琴の指導にも携わっておられます。

この日の会場は、伴奏に合わせて受講生が奏でるオカリナの心地よい響きと優しい音色に包まれていました。閉校式では只浦館長より一人一人に認定証が授与されました。



伴奏が鳴りはじめ、オカリナに口を付ける受講生の表情は真剣そのもの。その代わり、吹き終わると自然に笑顔になりその後の会話も弾みます。



音響機器

講師 春日周子さん



### <受講者の感想>

- 音色が好きで、前からやりたいたって思っていました。音を聞いているだけで癒やされます。
- オカリナは、ある程度の肺活量が必要なので健康によい講座だと思います。
- 実際にやってみると息を一定に吹き込まないと安定した音色にはなりません。意外に難しいんですよ。
- 一人でやるよりも皆で演奏すると二部合奏などもできてすごく楽しいです。

「講座だと音源があるから安心して吹けるわね。」「静かな家で吹くより音が出しやすいのよ。」…。吹き終わる度に率直な感想が聞こえてきます。先生の脇に置かれた音響機器からは練習曲だけでなく「エーデルワイス」等の伴奏が次々と流れます。この伴奏が抜群の力を発揮していました。受講生は先生が操作する音響機器から流れる伴奏の上に乗る、最後は難度の高い天地真理の懐かしの名曲「恋する夏の日」を楽しんでいました。



認定証の交付

「楽しく吹ければいいですから・・・。」先生が講座中に度々口にされていた言葉です。受講生はその言葉に安心感をたっぷりもらいながら、終始和やかな雰囲気の中で演奏と会話を楽しんでいました。

訪問を通じて、「地域住民の学びと交流の場としての公民館講座」の一端を垣間見ることができました。